

## 「ながさき介護の職場環境向上宣言」取組結果報告書

フリガナ	シヤカイフクシホウジン ズイコウカイ
法人名	社会福祉法人 瑞幸会
法人所在地	雲仙市瑞穂町古部乙1392番地1

**【宣言情報】**

＜宣言＞ ※ 以下の取組により目指しているもの

**毎日を「笑顔」で、いつまでも働きたいと思えるような、共に成長できる職場をつくりまします。**

取組期間	2019 年 10 月 1 日 ～ 2020 年 6 月 30 日
------	-----------------------------------

宣言達成のための取組  
(全ての太項目で、それぞれ小項目1項目以上の取組を行うこと。)

大項目	小項目	取組結果		
		現在の状況 (具体的に記載してください。)	将来の目標	自己評価
人材育成に関する事	新人職員の教育体制に関する事	↑		
	職員の資質向上のための、研修や資格取得に関する事	↑	受験知らせ等の早目の周知を図り、研修等に参加する為のシフトの調整等を実施し、資格を取得しやすい環境を構築する。	◎
	キャリアパスに関する事	↑		
	その他(上記以外・自由記載)	↑	介護職員において、自らの能力を過小評価している場面が見られる。	◎
		↑	医師的ケア(喀痰吸引等)実地研修等の受講機会を増やし、修了することで自信の蓄積を図る。	
		↑	喀痰吸引研修を法人施設内で開催し、参加しやすい環境づくりに努めた。また、受講費用を法人が負担することで、多くの職員に喀痰吸引研修を受講してもらった。	
		↑	シフトの調整・職員の補充等を実施し、職員の資質向上に向けた各種研修に対して、多くの職員に参加してもらったことが可能となった。また、新たな資格取得者数も増える結果となった。	
		↑	喀痰吸引研修を法人施設内で開催し、参加しやすい環境づくりに努めた。また、受講費用を法人が負担することで、多くの職員に喀痰吸引研修を受講してもらった。	

大項目	具体的取組				取組結果	
	小項目	現在の状況 (具体的に記載してください。)	将来の目標	自己評価	取組内容	
処遇改善に関する職場環境の改善 モチベーションの向上に関する事	賃金の改善に関する事					
	業務負担の軽減に関する事	毎日の介護業務において、夜間の頻回な見守り巡回等、業務の非効率的な部分が見受けられる。	介護ロボット・センサー等の活用。業務の効率化・介護職員の負担軽減を図る。	◎	介護ロボット導入事業を活用し、介護ロボット・センサー等を新たに導入することができた。その結果、業務の効率化・介護職員の負担軽減を図ることができたように思う。	
	ワークライフバランス(仕事と暮らしの両立)に関する事					
	その他(上記以外・自由記載)	年次有給休暇の取得率において、職員職種等により取得率に差が見られる。	年次有給休暇の計画的な取得を推進し、職員職種等に差が生じることがないように心掛ける。	○	年次有給休暇の計画的な取得を推進し、毎月呼び掛け等を実施した。	
	職員の悩みや不満の解消に関する事					
	職場の人間関係の改善に関する事					
	専門性の発揮や評価等のモチベーションの向上に関する事					
	その他(上記以外・自由記載)	非常勤職員による、正規職員への配置転換希望が少ない。	非常勤職員に対し、正規職員への配置転換希望を再度確認し、希望者は正規職員への転換の機会を設ける。	◎	非常勤職員に対し再度面接を実施、正規職員への配置転換を希望される職員に対しては、実際に配置転換を行った。	
	その他(上記以外・自由記載)					

【自己評価】 ◎…十分達成、○…おおむね達成、△…不十分、×…未達成